

報道関係者各位

2018年11月5日

## カーディナルヘルスジャパンの社長に、川島孝雄氏が就任

---

ヘルスケアサービスと医療製品の提供をグローバルに展開する Cardinal Health, Inc.の日本法人である Cardinal Health Japan 合同会社（以下、カーディナルヘルスジャパン合同会社、本社：東京都新宿区）は、2018年11月1日付で、職務執行者社長に川島孝雄（かわしま たかお）氏が就任したことをお知らせします。

川島氏は、これまで36年にわたり医療機器業界に従事し様々な役職に従事し、直近では、日本コヴィディエン株式会社の代表取締役社長として、国内製造拠点である袋井工場の製品を中心に、ユニークかつ顧客の要望に沿った製品供給を行い、継続した成長を成し遂げてきました。

また、川島氏は、今後も日本コヴィディエン株式会社の代表取締役社長を務め、日本コヴィディエン株式会社とカーディナルヘルスジャパン合同会社を含む事業全体を新生「カーディナルヘルスジャングループ」として統括していきます。これにより日本におけるカーディナルヘルスブランドの浸透を一段と加速されることが期待できます

カーディナルヘルスジャパン合同会社の親会社である Cardinal Health, Inc.は、2017年7月31日には、メドトロニックのペイシェントリカバリー部門（日本においては日本コヴィディエン株式会社）を買収しています。

### Cardinal Health, Inc. について

世界中で総合的ヘルスケアサービスと医療製品を取り扱う Cardinal Health, Inc.は、病院・クリニック・診察室・臨床検査室・医療保険・薬局などお客様にあわせたソリューションを各国で提供しています。臨床成績に裏付けされた医療機器や医薬品だけでなく、費用対効果の高いソリューションも、病院や家庭へお届けします。また、シームレスな医療連携とより良い看護に向けて、患者様と医療従事者、保険機関、薬剤師、製造者などを繋ぎます。全世界約60カ国で5万人を超える従業員と、100年近くに及ぶ経験を持ち、2018年度のフォーチュン500のトップ14にランクインしています。

### カーディナルヘルスジャパン合同会社について

カーディナルヘルスジャパン合同会社は、コーディス製品を中心に、脳血管を除く全身の閉塞性疾患における血管内治療に使用されるバルーンカテーテルやステント、及び肺塞栓症再発予防のための下大静脈フィルターなどを取り扱っています。冠動脈および末梢血管疾患の治療において数々の先端技術を開発し、そのイノベーションパワーと高い品質は、医療分野における圧倒的なブランド力につながっています。自社で開発した製品のみならず、業務提携により治療選択の幅を広げています。また、多くの疾病の効果的な治療に役立つ、より安

全な手技を普及させることにより、日本と世界の患者様の QOL 向上に貢献し、日本の医療に欠かせない存在を目指します。

### **日本コヴィディエン株式会社について**

日本コヴィディエン株式会社は、閉鎖式輸液セット、中心静脈用カテーテル、排液用カテーテルなどの「患者ケア製品」、経腸栄養用チューブ、ポンプなどの「栄養関連製品」、「深部静脈血栓症予防製品」など3つの分野を中心に 1800 を超える製品を取り扱っています。製品の 70%以上を静岡県袋井市にある拠点で開発・製造し、日本の医療現場のニーズに応えるとともに、医療従事者向けの各種トレーニング・セミナーの開催など、総合的で安全な医療ソリューションを提供し、日本の医療に欠かせない存在となることを目指します。

#### **【本プレスリリースの問い合わせ先】**

カーディナルヘルスジャパン合同会社

コミュニケーション部 小保方 順子

Tel: 080-4903-6550

[yoriko.obokata@cardinalhealth.com](mailto:yoriko.obokata@cardinalhealth.com)

<http://www.cardinalhealth.jp>